

向井山朋子

Tomoko Mukaiyama

Act
ot

Fire

2026.1.24 Sat. – 3.22 Sun.

アーツ前橋 Arts Maebashi

群馬県前橋市千代田町5丁目1-16

5-1-16 Chiyoda-machi, Maebashi, Gunma

開館時間 | 午前10時 – 午後6時 (入場は午後5時30分まで)

休館日 | 毎週水曜 (2月11日 [水・祝] 開館、翌12日 [木] 休館)

主催 | アーツ前橋

特別協力 | 向井山朋子ファンデーション、一般社団法人マルタス

制作協力 | LUFTZUG、レニエ・ファン・ブルムレン

担当学芸 | 宮本武典、東美沙季

助成 | 独立行政法人日本芸術文化振興会、オランダ舞台芸術財団、アムステルダム芸術基金

後援 | 上毛新聞社、群馬テレビ、FM GUNMA、まえばしCITYエフエム、前橋商工会議所

Hours | 10:00 a.m. – 6:00 p.m. (Admission until 5:30 p.m.)

Closed | Wednesdays (The museum will be open on February 11 [Wed, holiday] and closed on February 12 [Thu])

Organized by | Arts Maebashi

Special Cooperation | Tomoko Mukaiyama Foundation, Multis

Production Support | LUFTZUG, Reinier van Brummelen

Curators | Takenori Miyamoto, Misaki Azuma

Grant from | Japan Arts Council, Fonds Podiumkunsten, Amsterdams Fonds voor de Kunst

Support | THE JOMO SHINBUN, Gunma TV, FM GUNMA, Maebashi City FM, Maebashi Chamber of Commerce and Industry



向井山 朋子

Tomoko Mukaiyama Act of Fire



KUMANO (2021)



KOKOKARA (2025)

関連イベント

※イベントや企画の詳細、申し込み方法については、アーツ前橋HPをご覧ください。

特別対談 小池一子(クリエイティブディレクター) × 向井山朋子

日時：1月24日[土] 午後3時30分～5時

会場・定員：アーツ前橋 スタジオ／40名(事前申込) 参加費：無料(観覧券をご提示ください)

学芸員によるギャラリートーク

日時：1月31日[土]、2月28日[土] 午後2時～3時

会場・定員：アーツ前橋 ギャラリー／30名程度 参加費：無料(当日の観覧券をご提示ください)

(申込不要、1階受付カウンターにお集まりください)

おしゃべりアートデイズ

アーツナビゲーターとともに、気づいたことや感じたこととおしゃべりしながら鑑賞するプログラムです。所要時間40分。

日時：2月14日[土]、3月14日[土] 午後2時～

会場・定員：アーツ前橋 ギャラリー／5名程度(事前申込) 参加費：無料(当日の観覧券をご提示ください)

連携イベント

ガトーフエスタ ハラダ主催 向井山朋子ピアノリサイタル

日時：3月7日[土] 開演＝午後6時30分(午後6時開場)

会場：ガトーフエスタ ハラダ本社1階エスポワールホール(群馬県高崎市新町1207)

入場料：全席自由 2,000円(税込み) *チケット売上金は全て国境なき医師団に寄付させていただきます。

アーツ前橋 次回企画展

「塩原友子展(仮称)」2026年4月25日[土]～6月14日[日]



KUMANO (2021)

観覧料

一般=1000円／学生・65歳以上・団体(10名以上)=800円／高校生以下=無料

* ギャラリー1(1階)は観覧無料

* 障害者手帳等をお持ちの方と介護者1名は無料

* 「多様な学びの日」2/14[土]、3/14[土]は入場無料

交通案内

アーツ前橋 群馬県前橋市千代田町5丁目1-16 TEL. 027-230-1144

【公共交通機関】

JR 前橋駅から徒歩約10分／上毛電鉄中央前橋駅から徒歩約5分

JR 高崎駅から路線バス(西口11番のりば)で約35分、「本町」下車、徒歩約2分

JR 渋川駅から路線バス(駅前1番乗りば)で約40分、「本町」下車、徒歩約2分

【自動車】

関越自動車道「前橋I.C.」から車で約15分

※Pマークの駐車場のご利用に関しては、駐車券に4時間無料の割引処理をいたします。

向井山朋子(1963年和歌山県新宮生まれ、アムステルダム在住)は、音楽、映像、パフォーマンス、インスタレーションなど多領域をまたぐ越境的な表現者として知られ、その活動は一貫して、アート表現の拡張とタブーへの挑戦であり、観る者、体験する者に深い内省や感情の揺らぎをもたらす作品を発表し続けています。

向井山にとって美術館で初の大規模個展となる本展は、アーツ前橋の6つのギャラリーを地下劇場に見立てた回廊型インスタレーションです。シルクドレスの迷宮《wasted》(2009年)、3.11の津波で破壊されたグランドピアノを用いた《nocturne》(2011年)、映像詩《KOKOKARA》(2025年)など、新旧のアートワークが再構築されます。

タイトルの“Act of Fire”は、本展が向井山の身体と記憶に深く根ざす喪失・抵抗・怒りを燃焼させる儀礼的な空間であると同時に、ジェンダー不平等、激甚化する自然災害、終わりのなき侵略といった現実世界の問題を、〈火〉という根源的なメディアによって照らし出していく行為を示唆しています。回廊に次々と映し出される家族の肖像、男だけの火祭り、凝固した経血、津波の泥、燃え尽きるピアノなどのイメージは、観る者の記憶を呼び覚ますだけでなく、〈私〉と〈世界〉との関係性を問う思索の旅へ観る者を誘うでしょう。



KOKOKARA (2025)

向井山 朋子 むかいやま・ともこ

オランダ、アムステルダム在住のピアニスト／美術家。1991年国際ガウデアムス演奏家コンクールで日本人ピアニストとして初めて優勝、村松賞受賞。女性性を核に、身体性、セクシャリティ、境界、記憶、儀式、自然、時空など異なるテーマを横断し、従来の形式にとらわれない舞台芸術やインスタレーション、映像作品を発表。ニューヨーク・リンカーンセンター、パリ・オペラ座などの劇場から、美術館、個人宅、公共空間、時には瀬戸内海の島の魚市場までオンラインを含めた、ありとあらゆる空間をプラットフォームとする。2007年、向井山朋子ファンデーションをオランダに設立、2015年には日本で一般社団法人〇+(マルタス)を設立し、プロデュースの分野でも活躍。音楽、美術、映画、ファッション、ダンス、写真など幅広い分野で独創性を発揮している。

wasted (2009) photo: Rachel Nieborg

